



自分で考えて、前に進む 授業はその力をつけるチャンスの場合

～ 令和8年4月28日 全校朝礼 校長講話より ～

始業式や入学式の翌週から、毎日皆さんの教室にお邪魔しています。

先生方の指導の様子や、生徒の皆さんが考える授業の様子を見て回っています。

私は、校長先生になる前は副校長先生をしていて、その前には三十年近く数学の先生をしていました。

生徒の皆さんが、毎時間、発見や驚きを味わえるように、少し大げさにいうと一日中、授業をどう作るかということばかり考えて過ごしていました。

他の教科にも共通することですが、数学というのは、分かる喜びと、できるようになった喜びがとてつもなく魅力的な教科だと私は思っています。

何を隠そう、中学校2年生の終わり頃まで、私にとって数学はとても苦手な教科でした。全然できなかったからです。

でも、数学は大好きでした。それは、分かるまでアレやコレやと考える時間が好きだったのです。ゆっくりと時間をかけられるなら、これほど贅沢な時間の過ごし方はありません。一つの問題を、今まで考えたこともないアイディアはないか、とじっくり考えるのは私の性に合っていました。

あの頃の私は、分からなくてもよかったんです。分かったら楽しいだろうな、分かたらどれだけ嬉しいだろうかとワクワクしながら向き合う、つまり分からなくて頭を使っているときを楽しむことが、数学に取り組んでいるときに夢中になったことでした。きっと、何でもすぐ分かる内容だけではつまらなくなっていたと思います。苦勞なく何でもできていたら、数学の先生にはなっていなかったと思います。

そして、いつしか数学の力を借りて、私はいろいろと考える人間になりました。大学で習った数学は忘れているかもしれないけれど、これまでの学びの中で、考える力はとても伸びたと思います。

中学校の教科はうまくできていて、教科ごとに身に付く力は少しずつ異なります。

覚えることだけではなく、理解して、表現ができるようになったら、学校に通ってよかったな、ともっと思えるようになるでしょう。世の中には、いろいろなことが待っています。きっと自分のよさを生かして、やり甲斐を感じる生き方があるはずです。

せっかくの人生、誰か任せにしてばかりではもったいありません。自分で考えて、自分で新しいことをしてみたり、自分の進む道を選んだりするほうがすてきだとは思いませんか？義務教育の毎日の授業は、そんな皆さんの未来のためにあります。自分らしさを磨く大きなチャンスは、授業の中にあります。

ですから、授業中にはいっぱい考えてください。授業は皆さんに贈られた贅沢な時間です。さて、関連して一つお伝えしたいことがあります。

2年生と3年生の皆さんは、昨年度の一学期では、定期考査に5月と6月の2回取り組みました。今年度は、一学期の定期考査を6月に行う期末考査の一回だけに減らします。

これには3つの理由があります。

1つ目は、昨年度までの5月半ばの中間考査は入学や進級から考査までの期間が短かったためです。今年度で例えるならば、あと4・5日登校したら考査の日ということになります。今年度は、中間考査であった日程をいつもの授業にします。その分、授業や家庭学習の時間に充てて、学力向上に励んでください。

2つ目は、授業の時間をより充実させていくためです。

考査が近着くと中断気味だった授業の計画を、流れよく整えます。授業内の取組や課題の発見・解決、発表など、いろいろな学びを、先生方はさらに仕掛けていきます。学習の成果を見取る学習評価でも、学ぶ過程をより重視した、日常の学習の様子をもっと大切にすることができます。もともと考査は日頃の授業の延長にあるものです。生徒の皆さんも、授業を一層大事にしていきましょう。

3つ目は、生徒の皆さんの負担を見直しました。短い期間に複数回の考査が集中する状況を見直し、学習と学校生活のバランスを整えることを考えました。環境から皆さんの主体的な学びの機会を支えたいと思っています。

以上3つ。このように、年に5回の定期考査に変更していくことを、皆さんにとって学習の取り組み方を工夫することにつなげてほしいと願っています。

学んだことが定着し、できることが増えていく「成果」とともに、できるようになるまでの途中に、自分がどう変化しているのか、この自分の姿に注目して是非学びを楽しんでください。

三中の先生も皆さんの期待に応えようと、一生懸命に授業を用意しています。

いっぱい考えて、自分を磨く時間であるの一つ一つの授業の50分間を大切にしていきたいと思います。

《 教育活動のご紹介 》

学校ホームページでは、
荒川三中の日常の様子をご紹介します。
ぜひ、ご覧ください。



《 生徒の 活動の成果 》

順不同

《 荒川区長 》

- ◆ 第15回荒川区環境区民大賞
エコポスター部門
中学生の部 奨励賞
さん

《 荒川区教育委員会 》

- ◆ 全日本通信珠算競技大会
団体総合競技
中学生の部 19位
荒川区立第三中学校

《 東京都中学校体育連盟荒川支部 》

- ◆ 卓球部
中学校新人卓球大会
第三位
さん
- ◆ バレーボール部
一年生大会
第一位
- ◆ バレーボール部
冬季大会
Bリーグ 一位

《 東京都学校歯科医会 》

- ◆ 東京都学校歯科保健優良校
荒川区立第三中学校

《 中体連第5支部サッカー専門委員 》

- ◆ サッカー部
第5支部サッカー1年生大会
第一位